

# 駅馬車 (Stagecoach)

観賞日 2022年1月24日

## 【概要】

制作 1939年 アメリカ 上映時間 99分

監督 ジョン・フォード

脚本 ダドリー・ニコルズ

音楽 ルイス・グルーエンバーグ

撮影 バート・グレイン、レイ・ピンガー

出演 ジョン・ウェイン (リンゴ・キッド)、クレア・トレヴァー (ダラス)

トーマス・ミッチェル (ブーン医師)



## 【あらすじ】

1880年、南北戦争の怨念がまだ残るアメリカ。アリゾナからニューメキシコのローズバークに向かう駅馬車。互いに素性を知らない9人が原住民の襲撃が予想されるなか、馬車に同乗して目的地まで行く(9人:アル中の医師ブーン、娼婦のダラス、騎兵隊員の身重の妻ルーシー、酒の行商人ピーコック、賭博師ハットフィールド、銀行家ゲートウッド、駅馬車の御者バック、保安官カーリー、お尋ね者のリンゴ・キッド)。走行中にルーシーの出産、乗客同士の反目と和解、恋愛等があり、ついに原住民の襲撃を受けるが、保安官やリンゴの活躍、騎兵隊の救援により何とか目的地に到着する。そして、最後はリンゴと因縁の敵である、ならず者のプラマー三兄弟との決闘。

巨匠ジョン・フォードによる、映画の面白さで盛りだくさんのロード・ムービー。軽快なテーマミュージックにのせて突っ走る充実の100分。

## 【解説】

### ■ポイント

#### ●映画作りの教科書

同じ馬車に乗り込んだ9人の人物設定が明確で単なる西部劇に終わらず良質な人間ドラマに仕上がっている。オーソン・ウェルズはこの映画を何度も見て名作「市民ケーン」を作ったという。

#### ●ジョン・フォード＝ジョン・ウェイン名コンビの誕生

ジョン・フォードが当時まだ無名であったジョン・ウェインを主演に抜擢。本作の大ヒット後にジョン・ウェインは「フォード一家」の有力メンバーとなる。

監督・フォード、主演・ウェインの代表作:「黄色いリボン」(1949年)、「静かなる男」(1952年)、「捜索者」(1956年)

#### ●受賞(1940年第12回アカデミー賞)

7部門にノミネートされ2部門で受賞 助演男優賞:トーマス・ミッチェル、作曲・編曲賞  
この年は、「風と共に去りぬ」が作品賞を含む9冠を達成

### ■見どころ

#### ●原住民との壮絶な銃撃戦

迫力ある銃撃戦、馬上のアクロバティックなアクション

#### ●大西部の雄大な風景

モノクロ画像ではあるが遠景から撮った風景は雄大

#### ●粋なラストシーン